

(2ページにわたっておりますので、記入漏れの無いよう、お願いいたします。)

科目名	トップセミナー	
担当者	江上能義	
配当学期	秋学期	
単位	2単位	
授業概要	二週間に一回、各界から個性的な人物を招き、話を聴く。その人物との話の内容についての交渉から講義終了までの一切を学生が行う。一流の人物の一流たる所以を学び、とくにどのように自己を表現するかに注目する。講師を招かない週は、割り当てられた学生たちが「サマライズ班」を構成し、当該講師の講演内容に即して議論を展開する。サマライズをどのような形で運営するかも当講座のねらいの一つである。	
授業内容	故筑紫哲也教授が始めた公共経営研究科の名物講座。ゲスト講師との連絡調整、出迎えなど準備は学生が分担して行う。毎回、そのゲスト講師の話について何を学んだかをレポート(400字×2)をその週の土曜日午後5時までに事務所に提出すること。	
授業計画	本セミナーではこれまでに多彩なゲスト講師を数多く招き、活発な議論が展開されてきた。今年度も興味深い話と議論の期待できるゲスト講師を招く予定である。	
教科書		
参考文献		
成績評価方法		評価基準
	試験 %	
	レポート 50%	2週間に1回の割合で提出するレポートの総合評価
	平常点評価 20%	討論における発言や参加意欲
	その他 30%	出席状況を評価に加える。
関連 URL		

備考	公共経営研究科メディアコースのシンボリックな講義である。単位取得ばかりでなく必ず得るものがあるのです。すでに単位取得が済んでいる学生も聴講での出席を認める。レポートは提出すること。 連絡事項は、tegami@waseda.jp宛メールで。
----	--